



2008-2009 年度
国際ロータリー会長 李 東建
第 2690 地区ガバナー 鳥居 滋

平田ロータリークラブ 事務局
〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
Tel : 0853-63-3232 / Fax : 63-5365 / IP : 050-5204-5816
URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp
A.M. 9:00 ~ P.M.5:00 土・日曜・祝祭日休局

会長 / 原 孝士 副会長 / 高砂 明弘
幹事 / 田中 浩史 会計 / 大谷 孝

クラブテーマ 「 環境 」

例会プログラム

| 例会日 | 卓話者 | 演題 |
|----------|------------------------------------|----------------------|
| 9 月 25 日 | 元 島根大学 助教授 (生物資源科学部) 杵村 喜則 様 | この地方の景観としての 植生の現状 |
| 10 月 2 日 | 上津竹炭工芸クラブ 会長 嘉本 甫 様 | 竹炭との出会い |
| 10 月 9 日 | 於) ホテル ほり江 1830~ | 創立 35 周年記念例会 |

出席報告

| 会員数 | 出席者数 | 欠席者数 | 出席率 | 前回補正出席率 |
|-----|------|--------|---------|---------|
| 42 | 32 | 10 (1) | 78.05 % | 80.00 % |

欠席者

三代 / 河原 / 堀江 / 大島卓 / 山根 / 黒田 / 平野 / 園山 / 西谷
(石原恵)

来訪者

なし

MU

9/22 大島卓 (松江南)

次回例会受付当番

(10 月 9 日) 内田節夫 / 飯塚詔夫 / 石原輝男

近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

(出雲) (松江) 赤文字 例会変更

| 月 | 出雲中央 RC 9/29 | 月 | 松江南 RC |
|---|-------------------------------|---|------------------|
| 火 | 出雲 RC 10/14 | 火 | 松江しんじ湖 RC |
| 水 | 大社 RC 10/8 10/15 10/29 (休) | 水 | 松江 RC 10/8 |
| | | 木 | 松江東 RC 10/30 (休) |
| 金 | 出雲南 10/3 10/31 (休) | | |

会長挨拶

- お江戸の今 NO3 -

築地

お寺とお魚市場で有名である。お寺とは「築地本願寺」のことであり、その歴史は古い。

元和三年(1617 年)西本願寺の別院として建立された。当時、浅草近くの横山町にあったことから「江戸浅草御坊」と呼ばれていたが、明暦三年(1657 年)、歴史的に有名な振袖火事で焼失してしまった。しかし、大火後の幕府の区画整理のため、旧知への再建が許されず、その替地として下付されたのが八丁堀の海上でした。そこで佃島の門徒が中心となり、本堂再建のために海を埋め立てて土地を築き、延宝七年(1679 年)に再建。「築地御坊」と呼ばれるようになった。周囲は門前町として栄え、賑わいをみせた。

関東大地震で崩壊した本堂再建では、東京帝大、伊藤忠太博士の設計による古代インド様式で昭和 9 年(1934 年)に落成され現在に至っている。



石作りの古代インド様式の築地本願寺

幹事報告

1. 本日、10/9(木) 1830~ 於)ホテルほり江 開催の創立 35 周年記念例会の出欠表をお返ししておりますのでご記入下さい。
2. 登録料(35 周年・地区大会)を 9 月諸経費で引落をさせて頂きます。
3. 地区大会の最終登録は 9/30 です。ご出席よろしく願い致します。
4. 10 月より上着着用となります。

委員会報告

プログラム委員会 : 10 月の例会予定の紹介
職業奉仕委員会 : 優良表彰者の推薦をお願いします

スマイル

原孝 麻生総理大臣を祝して。JIC の会頭でした。
細田幹事長の誕生を祝して。
田中浩 第 2690 地区 地区大会出席、よろしく願い致します。

スピーチ・例会行事

この地方の景観としての植生の現状



元 島根大学 助教授
(生物資源科学部)

杵村 喜則 様

樹林は、照葉樹林(常緑広葉樹林)、夏緑広葉樹林(夏緑樹林; 落葉広葉樹林)、人工林(多くは常緑針葉樹林、稀に落葉針葉樹林)、竹林および大型イネ科植物群落の 4 つに分類されますが、この地域は本来、照葉樹林域で、構成種はほとんどが常緑種です。

人為的な干渉・攪乱があると常緑種が減少して夏緑種が多く生育するようになり、夏緑樹林やマツ林が形成されます。燃料革命の結果として樹木の伐採が減少するなど人為的な干渉・攪乱がなくなると再び照葉樹林に変わり、本来の姿に復元されていきます。

一方、竹林の拡大、特にモウソウチクの拡大は、夏緑樹林の消滅につながり、景観が破壊されてしまいます。